

レポート作成チェック項目

少なくとも以下を満たさなければ再提出になります。

- 実験のホームページ <http://www.hpc.cs.ehime-u.ac.jp/ex1/>（特に「レポートの書き方」）はチェックしたか。
- 予習事項である「隣接行列のべき乗」について実験原理の中で記述しているか。
- 実験環境を示しているか。（表にまとめること。）
- 図に図番号とタイトルを付けているか。また、図番号は図の下に書いているか。
- 表に表番号とタイトルを付けているか。また、表番号は表の上に書いているか。
- 表には罫線（枠線を含む）が引いてあるか。
- 実験結果（プログラムの実行例とその結果）は、もれなく記載されているか。これらは付録ではなく本文中に掲載すること。
- 実験に対する考察（使用・作成した関数の機能に関する特記事項、またそれらに関連する情報などでも構わない）を述べているか。
- 考察は客観的な内容になっているか。単なる感想だったり、単なる結果の説明になっていたりしないか。
- 検討課題について調べ、それをうまく説明できているか。
- 実験テキスト以外の資料を参考にした場合は、参考文献として記載しているか。（実験テキストと実験ホームページの記載は無用である。）
- 参考文献の書き方は規格通り（実験の Web ページにルールが書いてある）であるか。なお、文献が 1 つのみであったとしても必ず番号を付けること。
- プログラム（ソースコード）を付録に付けているか。また、それぞれ何のプログラムであるかについて説明（簡単でよい）が添えられているか。
- ページ番号（付録も含めた通し番号）を付けているか。
- [手書きの場合] ペン（ボールペン等）で書いているか。図や表の直線部分は定規を使って書いているか。
- [ワープロ等の場合] いわゆるワープロソフト（MS-Word 等）や TeX といった文書作成ソフトウェアで作成しているか。（エディタで書いて印刷しただけのものは不可。）